



JAゆうべつ町

JAゆうべつ町広報誌

平成28年5月発行 通巻133号

KAGAYAKU TSUBASA

輝く翼



湧別町の空に飛ぶ白鳥を見た時、私は素敵だなと感動しました。「JAゆうべつ町」が飛躍する事を願い、群れをつくり大空に羽ばたく真っ白な白鳥の様に、気持ちを新たに一致団結して前へ大きく前進する願いを込めてデザインのイメージをしました。そして皆さんが愛読するにあたって、優しく温かい気持ちになれます様にと虹の橋を架けました。先頭を飛ぶ真ん中の白鳥にはリーダーと言う意味があり、冠を付けてみました。

イメージデザイナー スワン



湧別町農業協同組合第14回通常総会

湧別町農業協同組合 第14回通常総会

2016.5

vol. 133

湧別町農業協同組合 第14回通常総会



4月8日、湧別町文化センターさざ波において、湧別町農業協同組合第14回通常総会が開催されました。

開会に先立って、職員勤続表彰式が行われ、勤続30年として清水課長と中原係長、勤続20年として黒田係長の計3名が表彰されました。

友澤組合長は挨拶の中で、「ここにきて農協グループを取り巻く情勢が急展開しており、特に規制改革会議の農業ワーキンググループは『生乳流通等の見直しに関する意見』をとりまとめ、加工原料乳生産者補給金等暫定処置法に基づく現行の指定団体制度を廃止することを明記しました。地域性の有利・不利、あるいは経営規模の大小に関らず差が無い中で、指定団体制度によって守られてきたことが今後はどのような動きになるのか非常に不安を覚えますが、これからの規制改革会議の動きには注視し、安定した農業経営環境を整えていくよう努力して参りたい」と述べました。

昨年は比較的安定した天候ではあったものの、10月の強風等の影響を受けデントコーンの収穫に非常に苦労した年でありました。

しかし、その他の生産物は例年になく収量等も多く、個体価格が高値で推移し取扱高は大幅に上回り、史上最高の販売高となりました。

議長には、湧別地区山崎伸司さん、芭露地区井上豊さんが選出され、議案第1号から第8号まで審議され、原案通り可決されました。



挨拶する
友澤組合長



議長の
井上氏(左)、山崎氏(右)



第28回 J A北海道大会 パネルディスカッション

所得増につながるより強固なプラットフォームへ

平成30年に向けて激論を

J A北海道大会で開催したパネルディスカッションでパネリストの皆さんから提言頂きました「北海道農業とJ Aグループに期待すること」をシリーズで紹介します。



株式会社セイコーマート社 社長
丸谷 智保氏

第2回は、丸谷智保氏の提言を紹介します。

流通機構、構造を簡素化して中間マーチンの排除

セイコーマートグループ全体で農業法人として108haを耕作しているが、農業における流通機構、構造をより簡素化して、中間マーチンを排除し、農業所得に振り向けることが重要だと思つた。

そのためのより強固なプラットフォーム（基盤）として、農協あ

るいは中央会の必要性はより強まっている。

それから、例えば、簡素な、効果的な流通機構という点については、歩留りを上げるため非正規品、ハネものが流通する市場をつくる。常に苦勞する歩留まり向上にどれだけ繋がるマーケットを創造できるか。

海上輸送の効率化

我々も物流には苦勞している。遠い農村から市場の都市あるいは首都圏へ物流するコストは非常に大きい。北海道は、どうしても海上輸送が必要になるが、これを効率化する。

そついう意味でも組織の意味は強い。効率化を進めることで、所得を増加させ、配分を変えていく。また、プラットフォームである農協が商品の価格を評価し、即買い取り、即支払う仕組みを作つてはどうか。資金繰りの向上につながる。

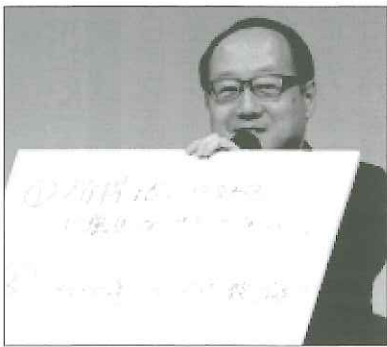
その他に、農繁期の人材の確保、販路拡大。これらは今でもやっているが、より強固にしていく。

そして安定供給、物流面での大胆な提言、これは政府に対してもやっていく。こついったことをすべき組織としてより強いものを作つていったらどうか。

戦から外交戦略へ

平成30年に向けて激論をし、結論を出してほしい。もうその時期に入っている。これから平成30年の大会に向けて、守るとか防衛するといふ戦をするのではなく、外交戦略・外交交渉をすべきではないか。

戦と外交の違いは、戦は勝つべき戦だが負けるかもしれない。外交は100%はとれないが、最低限守るべきものは守る、あるいは主張すべきものは主張するのは主張してとる、といふこと。



そついったことを踏まえた真摯な議論・激論、そして結論を出すことをご提言申し上げたい。

今回、所得増の具体的な数値目標を掲げたのは素晴らしい。議論を尽して、2つでも3つでも具体論に結び付ける。やって、だめだったらまたやる。

物流を見直す、法律化する、政府から引き出す。例えば、農産物を運ぶのに高速道路を使えばタダにする。フェリー代を安くすれば、競争力のある農産物をもつと本州に出せるかもしれない。所得の分配に結び付く具体的な議論をして一致団結してぶつける外交交渉に入っていくべきではないか。

最後に一言

セイコーマートでは、ほとんど北海道の原材料、農産物を使っており、大地の恩恵をものすごく受けていると感じる。北海道は特別な地域だが、中央では、ひとくくりに見られている。550万人のサポーターを味方につけて、北海道から日本全国の農業の重要さを、ぜひ組織力を発揮して発信して頂きたい。

第14回 湧別町農協酪農生産部会通常総会

3月28日当農協会議室にて、酪農生産部会通常総会が開催されました。

総会開催前にあたり、平成27年度乳質共励会の表彰を行いました。第1位に大口眞一郎氏、2位あかおにファーム、3位本間保利氏、以下の賞を含め総勢40名の方々が表彰されました。

総会では、越智大輔氏の議長のもと、平成27年度事業報告並びに収支決算報告、監査報告が行われ承認されました。平成27年度の事業内容は、ミルカーシステム点検を実施し搾乳システム環境の実態把握を開始し、その後のホクレンによる搾乳機器改善対策事業等により、牛に与えている悪影響を徐々に改善できる状況に進んだ事と思えます。

また、平成28年度事業計画、収支予算についても原案通り承認され、原案通り可決されており、総会終了後、28年度の最初の行事である酪農講習会をホクレン酪農技術顧問である菊地実氏を講師に招き、「牛から学ぶ栄養と乳房

炎」をテーマに行われました。牛の行動や姿から感じ、健康的な環境づくりと管理を行うことでの生産力向上とコストの低減（必要な部分には必要な手当てを）について、実現事例交え行われました。その他、出席者の動向も交えた情報提供も行われ、時を忘れる講演となりました。（講習会資料が必要な方は農畜産販売課へお聞きください。）



菊地実氏による講演の様子

芭露地区農作業受託連絡協議会定期総会

3月9日芭露支所にて、芭露地区農作業受託連絡協議会の第22回定期総会が開催されました。

中谷友則会長より「昨年度は2度の低気圧によりデントコーン倒伏被害があつたが皆様の御協力により収穫作業が終えることが出来たことに感謝し、また今後も安全運行に努めて頂きたい。」との挨拶がありました。

また、提出された5つの議案についてすべて原案通り可決されました。



総会終了後に昨年度のリー入事業による導入機械の入魂式・安全祈願祭が開催されました。



入魂式・安全祈願祭の様子

第27回青色申告会通常総会

4月13日、農協本所会議室にて、第27回青色申告会通常総会が開催されました。

総会では平成27年度の事業報告・収支決算、平成28年度事業計画・収支予算、役員改選について、すべて原案通り可決されました。

平成28年度も、研修会の実施や情報提供等を行い、会員の皆様のお役に立てるよう取り組んでまいります。

新役員体制は以下のとおりです。

会長	畑 亮一
副会長	山崎 伸司
監査	後藤 健太
監査	羽田 孝弘



湧別町農民連盟 第14回定期総会

4月15日、農協本所大会議室にて湧別町農民連盟の第14回定期総会が開催されました。

平成27年度活動経過、収支決算、平成28年度運動方針、収支予算、規約の改定、役員改選等、提出された議案7つ全て原案通り可決されました。

農業者が意欲と希望を失わず、力強い農業を次世代に引き継げるよう、TPP反対運動などを引き続き行つて参りますので、盟友の皆様もご協力の程、宜しくお願い致します。



湧別町農民連盟第14回定期総会



別町農民連盟第14回定期総会



新役員体制は以下のとおりです。

執行委員長	齊藤 浩一
副委員長	吉田 誠
副委員長	端場 浩
書記	山田 雄二
監事	鈴木 圭一
監事	田川 幸夫
顧問	柴田 勉

「おいしいね！」牛乳うどん 絶賛の声

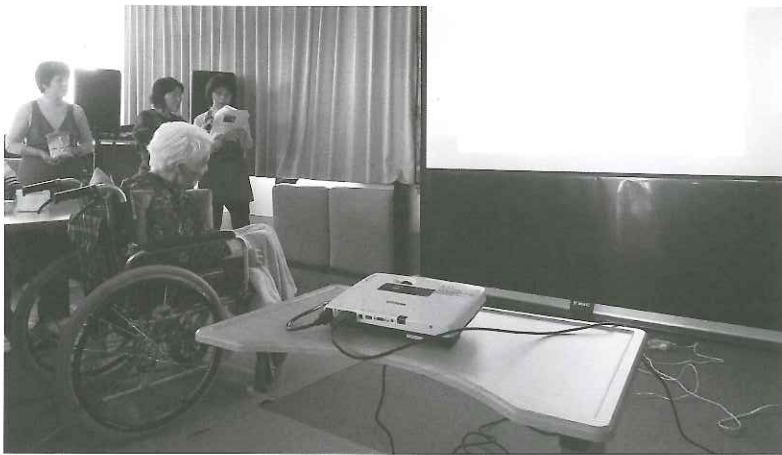
〜女性部ゆうべつマルシェ部会老人ホーム訪問〜

3月7日から8日にかけてJAゆうべつ町女性部ゆうべつマルシェ部会は幅広い世代に牛乳うどんをぜひ食べてもらいたいということで、湧別オホーツク園と湖水の杜を訪問し牛乳うどんの提供、試食会を開きました。



今回は入園者や職員に牛乳うどんが出来るまでの経緯と工場での製造工程・前回実施した芭露小学校での食育授業の様子を説明しました。

牛乳うどんを試食してくださった入園者や職員からは「おいしい」という声をたくさんいただき、今



回の食育活動を通して、幅広い世代に牛乳うどんの事を知っていただくことができました。



「おいしいね！」



大変お世話になりました

屋中 里美

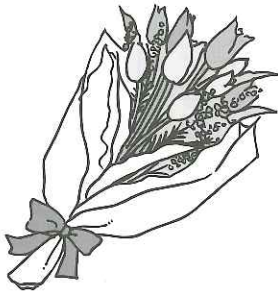
本所 金融共済課



この度、3月31日を以て退職致しました。

在職中は組合員の皆様や職員の皆様にお世話になり、厚くお礼申し上げます。平成5年に入組し、23年間勤めさせて頂けたのも、ひとえに皆様の御厚情のおかげと深く感謝しております。

最後になりましたが、皆様のご健康と湧別町農協の益々の御発展を祈念致しまして、御礼の挨拶とさせていただきます。



新人職員紹介

播摩 菜津子 (はりま なつこ)

芭露支所 金融共済課



出身 湧別町
趣味・特技 スポーツ ミニバレー
抱負 これからよろしくお祈ります。

金融共済課からのお知らせ

軽自動車税の納税通知書は役場から直接ご本人宛で郵送されます。

ご不明な点がありましたら
上湧別庁舎住民税務課
【TEL (01586) 2-5863】
までお問い合わせの程、よろしくお祈ります。

お車の買い替えを検討中の方、お車探しならお任せください!

特 JA自動車情報!

JAで車を買うと、ココが違います!

1 豊富なネットワーク!

JAのネットワークを活かし、全道のJAやディーラー等から、お探しの車を見つけます!



2 納得の価格!

全道JAグループの過去販売実績をもとに、お客様の満足のいく価格を引き出せるよう商談を行います。

広報誌をご覧になられた方限定!

平成28年
5月31日(火)
まで

今ならJAで新車のスズキ軽乗用車をご成約されたお客様に、
①フロアマット ②スノーブレード ③サイドバイザー いずれかおひとつプレゼント!



※ハスラー、ジムニーは対象外とさせていただきます。

お問い合わせ：湧別町農協車両整備工場 TEL(01586)5-2219 (担当/伊藤)

今からすぐにやってみよう！

今すぐできる

～農作業事故の対面調査から得られた事故防止対策～

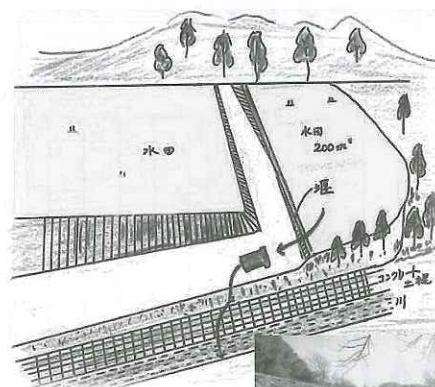
駐停車をするときは、駐車ブレーキを確実に！

停めたトラクターが勝手に動きだし、転落事故やけがに至った事例がありました。駐車ブレーキが確実にかかっていなかったことが原因の1つでした。

トラクター等を駐停車するときは、駐車ブレーキを確実にかける習慣を身につけましょう。

(事例)

代かき作業後、ほ場から道(斜度12°)に出る際に壊した畦を直すため、トラクターを道に停めたところ、駐車ブレーキが確実にかかっておらず、トラクターが動き出して7m下の川に転落。トラクターから飛び降りた際に右肩を強打した。



けがで済んだが、一歩間違えば・・・
トラクターの修理代は100万円

トラクター等を傾斜地で停車する際は、駐車ブレーキを確実にかけることのほか、

- ・作業機は地面に降ろす
- ・エンジンを止めて傾斜方向逆側にギアを入れる ことが大切です

なお、機種により駐車ブレーキのかけ方が違います。かけ方を再確認しましょう

この他にも農作業安全情報をHPに掲載！

農水省 農作業安全

検索

平成28年度 第1回臨時理事会
平成28年3月11日開催

報告事項

- ① 監事監査報告
- ② オホーツク酪農畜産研修会
- ③ シロシストセンチュウ対策本部
研修会
- ④ 農作業受委託連絡協議会総会
- ⑤ JA北海道中央会総会
- ⑥ 特定組合員の営農実績
- ⑦ 自由金利型定期貯金の受入れと
貯金残高の推移
- ⑧ 平成27年度末経営定期点検の結
果について
- ⑨ 平成28年度2月末生乳生産実績
- ⑩ 平成27年度コンプライアンス実
施報告について
- ⑪ 職員の人事異動について

協議事項

- ① 准組合員の加入について
- ② 余剰金の受入れ先の金融機関に
ついて
- ③ 貸付金利率の最高限度額の決定
について
- ④ 平成28年度の信用供与の限度額
の設定について

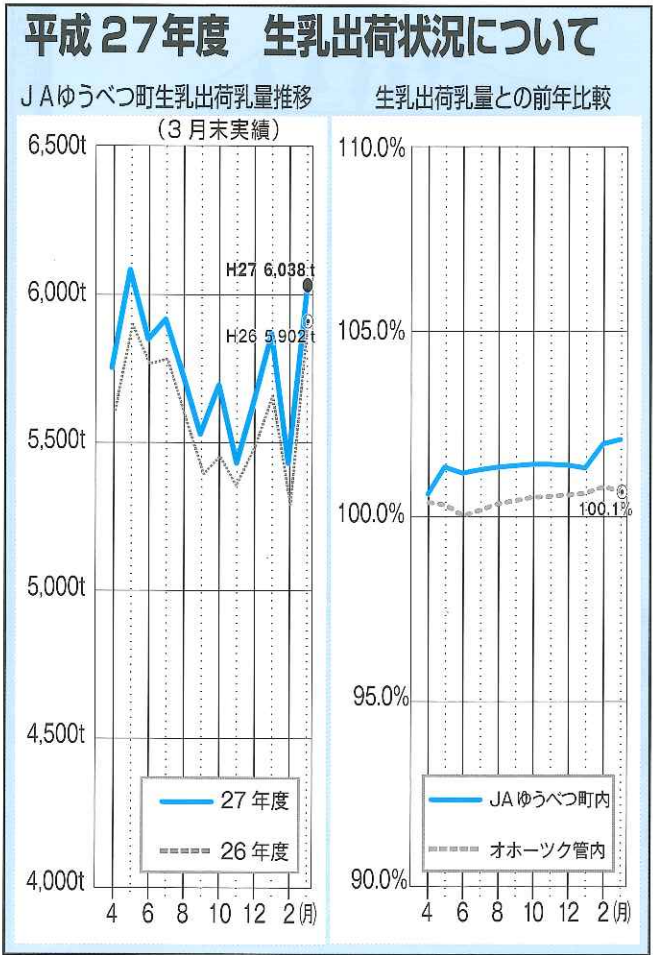
- ⑤ 通常総会の開催について
- ⑥ 地区別懇談会の開催について
- ⑦ 平成28年度経営定期点検実施計
画について
- ⑧ 理事の貸付けについて
- ⑨ 役員研修の実施について

平成28年度 第3回理事会
平成28年4月28日開催

報告事項

- ① 農林水産省畜産部とオホーツク
農協酪農畜産対策委員との意見
交換会
- ② 株Aコープゆづべつ株主総会
- ③ 酪農生産部会役員会
- ④ 第8回オホーツクJA畑作青果
対策委員会
- ⑤ 畑作生産部会役員会
- ⑥ 地区別懇談会
- ⑦ 畑作部会通常総会
- ⑧ 中央要請
- ⑨ 湧別町麦生産組合通常総会
- ⑩ 農民連盟定期総会
- ⑪ オホーツク農協組合長会議
- ⑫ オホーツク管内農業団体ジャガ
イモシロシストセンチュウ対策
本部会議
- ⑬ 役員視察研修
- ⑭ 湧別町B&Wショー
- ⑮ 生乳受託販売委員会

- ① 通常総会の開催について
- ② 地区別懇談会の開催について
- ③ 平成28年度経営定期点検実施計
画について
- ④ 理事の貸付けについて
- ⑤ 役員研修の実施について



- ① 組合員の異動について
- ② 決算監事監査の指摘事項に対す
る回答について
- ③ 第4回内部審査結果に対する回
答について
- ④ 平成25年度実施農業協同組合検
査の回答について
- ⑤ 湧別町農業振興協議会総会
- ⑥ 農家経済再建対策委員会
- ⑦ 自由金利型定期貯金の受入れと
貯金残高の推移
- ⑧ 組合員の営農実績
- ⑨ 平成28年3月末生乳生産実績
- ⑩ 規程類の改廃について
- ⑪ コンプライアンス委員会の実施
計画の策定について
- ⑫ 平成27年度業務報告書・連結業
務報告書の提出について
- ⑬ 固定資産の取得について
- ⑭ 内部監査および監事監査の日程
について
- ⑮ 外部出資先の信用供与の限度額
の設定について
- ⑯ 理事報酬の配分について
- ⑰ 懇談会の意見集約について
- ⑱ 平成28年度不良債権比率の目標
設定および行動計画の策定につ
いて